

令和 5 年度訪日外国人旅行者周遊促進事業費補助金事業
四国のアドベンチャートラベルコンテンツ整理・発信事業仕様書

1. 事業の件名

令和 5 年度訪日外国人旅行者周遊促進事業費補助金事業
四国のアドベンチャートラベルコンテンツ整理・発信事業

2. 事業の概要

(1) 事業の目的

四国エリアはターゲットとする高所得・高知識層に対して、親和性の高いアドベンチャートラベルを訴求することのできる自然・文化資源を多く有している。ただし、これまで様々な団体が独自にコンテンツ造成等を行ってきたほか、コロナ禍の中で、経営に打撃を受け、販売を継続していないコンテンツ事業者もあるなど、現在は域内の統一的な状況把握ができていない段階である。さらに、アドベンチャートラベルにおいて重要な、ガイドが不足している状況であり、ガイドの育成・スキルアップが必要である。

アドベンチャートラベルの世界大会である A T W S（アドベンチャー・トラベル・ワールド・サミット）2023 において、公認コースである P S A（プレ・サミット・アドベンチャー）に愛媛・高知のコースが採用されているが、四国全体でアドベンチャートラベルを推進するため、徳島・香川における取組も不可欠である。

このような中、四国中に点在するアドベンチャートラベルのコンテンツを洗い出し・リスト化し、現在の営業、インバウンド受入状況等を調査の上、タリフを作成する。タリフ掲載コンテンツを中心にモデルコースを 15 本造成し、一部のコースで F A M ツアー及びガイド育成のための実地研修を実施することで、大阪・関西万博期中の四国全体におけるアドベンチャートラベルをフックとした誘客を目指す。

(2) 実施主体

一般社団法人四国ツーリズム創造機構（以下、当機構という。）

(3) 対象市場

- 欧米豪市場（メインターゲット）
- 台湾市場

(4) 対象属性

アドベンチャートラベルを嗜好する高所得・高知識旅行者層

(5) 連携先

徳島県、香川県、愛媛県、高知県、四国内の DMO

3. 業務内容

(1) アドベンチャートラベルコンテンツの洗い出し、リスト化、タリフ化、モデルコース造成

四国に点在するアドベンチャートラベルコンテンツ（自然、文化体験、アクティビティにかかるもの）を洗い出し、リスト化を行う。各サプライヤー等に対し、販売の継続有無を含む最新の営業状況、インバウンド受入状況等を調査・整理するとともに、優良なコンテンツをまとめてタリフ化を行う。

① 洗い出し、リスト化

受託者の知見を活かすほか、域内各県及びDMO等へのヒアリング、デスクリサーチ等を行い、四国に点在するアドベンチャートラベルコンテンツを洗い出し、リスト化を行う。ただし、営業していない、インバウンドを受け入れていないことが明確なコンテンツについては、リストには含めないこと。また、アドベンチャートラベルの3要素（自然、文化、アクティビティ）のいずれかの体験プログラムを提供している、またはサイクリスト向けのコンセプトであるなど、アドベンチャートラベル色のある飲食店、宿泊施設等はリストに含めて差し支えないが、単に自然に近くてロケーションがよい、郷土料理を提供している等の飲食店、宿泊施設は対象に含めない（前者例：讃岐うどん作り体験のできるうどん店。後者例：食べるだけのうどん店）。また、洗い出し対象にはサンプルツアーを含めて差し支えない。特定のコンテンツについて対象に含まれるか疑義がある場合は、当機構と協議すること。

② タリフ化

インバウンドの受入を行っているコンテンツについて、次の要件でタリフ化を行うこと。

- イ. 40 コンテンツ以上掲載すること。
- ロ. 当該タリフは当機構のホームページ上で公開する予定であるため、サプライヤーにタリフ公開の許諾を得ること。
- ハ. 料金については、受託者等特定の事業者に卸す特別な価格ではなく、旅行会社・ランドオペレーター等が手配を容易に行うことのできる状況を目指すことを踏まえ、通常販売価格とすること。
- ニ. 一般社団法人愛媛県観光物産協会が令和5年度中に造成予定のガイド付き AT 商品については、必ずタリフに掲載することとし、そのために同協会と調整を行うこと。

ホ. タリフを多言語（英語、フランス語、繁体字）翻訳すること。なお、翻訳する言語を使用する市場からの訪日客に対応できないサプライヤーについては、当該言語のタリフに掲載する必要はない（例：中国語対応ができず、台湾からの訪日客を受け入れていないサプライヤーについては、繁体字のタリフに掲載する必要はなく、対応可能な英語、フランス語の翻訳のみで差し支えない）。

③ モデルコースの造成

タリフに掲載したコンテンツを中心に、四国でモデルコースを15本造成すること。モデルコースの要件は次のとおり。

イ. いずれのコースも四国内の複数県を周遊するものであること。また、特定の地域（県）のコンテンツや施設に偏ることのないようバランスを考慮すること。

ロ. アドベンチャートラベルとしてのストーリーを備えていること。

ハ. 欧米豪向け：1泊2日コース10本程度、2泊3日コース3本程度

台湾向け：3泊4日コース1本程度、4泊5日コース1本程度

ニ. 対象市場・属性の旅行者に対し、訴求力のあるネーミングをすること。

ホ. 欧米豪向けのコースは、基本的には必ずしも特定の国に市場を絞る必要はないが、イギリス向けのコースは1コース以上造成すること。なお、対象国を絞って造成することが、モデルコースに訴求力を持たせるうえで有益であれば、対象国を絞って差し支えない。

ヘ. イギリス向けコース及び台湾向けコースについては、当機構が令和4年度に実施した「四国広域観光推進調査事業」の成果を踏まえ、四国遍路の訴求を1コース以上で行うこと。ただし、全てのコースで四国遍路を訴求する必要はない。

ト. 造成したモデルコースは、全て当機構HPに掲載するため、対象市場ごとに対象市場の言語に翻訳すること。なお、欧米豪向けのコースについては、英語及びフランス語の翻訳とする。内容や文量は当機構HPに既に掲載しているモデルコース（An E-bike trip to the sea, mountains, and rivers that represent Shikoku that should be visited (5-nights, 6-days)）を参考にし、画像素材と合わせて納品すること。納品にあたってのフォーマットは契約後に当機構が示すものを活用すること。

<https://shikoku-tourism.com/en/adventure>

<https://shikoku-tourism.com/en/about-shikoku/adventure-ebike>

チ. ト. で記載の納品物とは別に、造成したモデルコースの内容、料金、実施可能時期、写真をはじめとする販売に必要な情報をA4サイズ（1枚）にまとめ、各言語に翻訳のうえ、納品すること。

リ. モデルコースはあくまで手配旅行として受注する際のサンプルとして造成するが、同コースを募集型企画旅行として催行する場合の最少催行人数及び料金、催行頻度を参考表記すること。

④ F A Mツアーの実施

旅行会社による旅行商品の造成を働きかけるため、F A Mツアーを企画し、催行すること。F A Mツアーの要件は次のとおり。

- イ. 5社5名以上を招請すること。そのうち3社3名以上は欧米豪をターゲットとした旅行会社を招請すること。
- ロ. ターゲットに対して訴求力を持つ旅行会社を選定すること。
- ハ. 招請者は在日／在外、日系／外資系を問わない。
- ニ. 通訳が必要な場合は、各対象市場に通訳を手配すること。添乗員については、行程管理も含め全行程を通して同一人物とする。
- ホ. 旅行中の事故・治療・救援等の費用、あるいは、第三者に対する損害の発生した場合の対策を講じること。
- ヘ. F A Mツアーは3泊4日とすること。なお、3泊4日の日程で造成したモデルコースではなく、欧米豪向けに造成した1泊2日、2泊3日のコースを組み合わせた行程とすること。ただし、台湾の旅行会社を招請する場合、同コースが台湾市場へも訴求できると考えられる理由を示し、当機構の了解を得ること。
- ト. F A M ツアーは徳島・香川の2県を舞台にして行うこと。
- チ. F A Mツアー終了後は招請者にアンケートを取り、分析を行い、今後の活用展望について記載すること。アンケート内容は別途当機構と協議のうえ決定するが、今後のアドベンチャートラベルの推進及び四国への誘客に当たって有益なアンケートとなるよう、内容を提案すること（事業実施時に提案すればよく、企画提案に含めて提案しなくても差し支えない）。
- リ. F A Mツアー終了後も招請者に対しフォローアップを行い、旅行商品の造成、販売を働きかけること。評価指標は旅行商品造成件数5件以上とする。

※旅行商品とは以下のような旅行商品を対象とする。

【募集型企画旅行/ オーダーメイドツアー / 現地発着日帰りツアー】

- ヌ. 旅行商品は基本的には継続的に販売することとし、実施期間終了後の実績についても、委託者からの報告依頼に対し、可能な限り追跡調査の上、報告すること

⑤ガイド育成

アドベンチャートラベルに対応したガイドを育成するため、実地研修を行うこと。ガイド育成実地研修の要件は次のとおり。

- イ. 主眼をアドベンチャートラベルに対応できるガイドの新規育成（ガイド経験者をアドベンチャートラベルにも対応できるようにする）、スキルアップ（既にアドベンチャートラベルに対応できるガイドの実力向上）の両方に置くため、参加者をいずれかの属性に限定する必要はない。ただし、いずれもアドベンチャートラ

ベルに対応したガイドとして活躍していく意向を持つことを参加条件とする。

ロ. 参加者数は5名とすること。

ハ. ④で記載のFAMツアーに組み込んだコースで行うこと。

ニ. 1泊2日の行程で行うこと。

ホ. 講師にはアドベンチャートラベルのガイドに精通した人材を選定し、実施すること。なお、育成するガイドは単なる通訳ではなく、アドベンチャートラベルの現場で、四国のアクティビティ、文化、自然についてストーリーを体系だって語ることができ、かつ、高付加価値旅行者層からニーズの高い柔軟な対応力、そしてアクティビティを伴うアドベンチャートラベルでは特に重要な安全管理への対応力の高いスルーガイドとする。

ヘ. 今後の事業方針策定に反映させるため、研修終了後にアンケートを実施し、分析したうえで、今後の活用展望についても記載すること。アンケート内容は別途当機構と協議のうえ決定するが、今後のアドベンチャートラベルの推進及びガイド育成事業の検討に当たって有益なアンケートとなるよう、内容を提案すること（事業実施時に提案すればよく、企画提案に含めて提案しなくても差し支えない）。

ト. 参加者のうち、当機構HPへの掲載許諾を得られ、かつ通訳案内士もしくは地域通訳案内士の資格を保有する者については、各ガイドがそれぞれ対応可能な言語ごとに、プロフィールを翻訳すること。なお、当機構HPに掲載している先行例を参考にすること。

<https://shikoku-tourism.com/feature/guidelist/top>

4. 留意事項

(1) 企画提案における留意事項

- ①基本コンセプト、業務の進め方、スケジュール、業務の実施体制、円滑な運営に資する施策について明記すること。
- ②留意事項で求めている事項については、必ず企画提案内容に含めること。
- ③定量的な目標値及び定性的な目標を設定の上、その考え方を明記すること。また、提案にあたっては、費用あたりの媒体接触者数等を明記するとともに、質の面からの効果的な測定方法も明示すること。
- ④再委託の有無を記載すること。（ただし、発注者側の承諾を要するものに限る。）また、再委託する場合は、再委託先の事業者名、住所、金額、再委託する業務範囲を記載すること。
- ⑤経費見積りは、それぞれの項目・単価等を具体的に明らかにした積算内訳とすること。単価×数量で記載できる項目について、内訳を記載することとし、「一式」表記は基本的に認めない。

(2) 事業実施における留意事項

- ①実際の業務の実施にあたっては、(一社)四国ツーリズム創造機構の指示に従うこと。
- ②目標値と成果を(一社)四国ツーリズム創造機構の指示に従い随時報告すること。
- ③翻訳にあたってはネイティブチェックの体制を明確にし、誤字・脱字や単なる逐語訳ではなく、現地で違和感のない内容とすること。

(3) 目標と成果指標

・アウトプット

【タリフ作成】

掲載コンテンツ 40コンテンツ以上(各言語)

【FAMツアー】

招請人数 5社/5名以上

旅行商品造成数 5件以上

【ガイド育成】

研修 1回

参加者数 5名以上

・アウトカム

旅行商品の(予約)販売者数 30名(5商品×6名を想定)

旅行商品の(予約)売上金額 150万円(30名×5万円を想定)

観光消費額 460万円(訪日外国人の消費動向 2019年 年次報告書(観光庁)P13

「一般客1人当たり旅行中支出(国籍・地域別)個別手配者」から算出(154,220円×30人(想定)=4,626,600円)。実際の(予約)販売者数を想定人数に代入し、消費額を求めること。

5. 履行期間

契約日から令和6年3月8日(金)まで

6. 成果物

(1) 業務実施報告書

- ①実施報告書(A4版カラー冊子)3部※日本語で作成すること。

※実施期間終了後、一定期間は報告書記載内容の修正を指示することがあるため、対応すること。

- ②電子媒体2部

電子媒体はCD又はDVDとし、Microsoft Officeにおいて編集可能ないずれかのファ

イル形式及びPDF形式の両方で保存するものとする。

③大容量でない場合、メールでの提出も認める。この場合①及び②は求めない。

(2) 成果物の著作権及び所有権

成果物に関する著作権(著作権法(昭和45年法律第48号)第21条から第28条までに定める全ての権利を含む。)及び所有権は、(一社)四国ツーリズム創造機構に帰属するものとする。

以上